



肥後銀行 ポジティブ・インパクト預金

受付期間：2025年9月1日[月]～2026年3月31日[火]

肥後銀行ポジティブ・インパクト預金はお客さまからお預かりする資金を「肥後銀行ポジティブ・インパクト預金フレームワーク」に基づき、環境・社会・経済におけるポジティブインパクトの創出に向けたご融資に充当することで、お客さまにESG/SDGs分野での取組機会をご提供させていただく預金商品です。なお、「肥後銀行ポジティブ・インパクト預金フレームワーク」は株式会社格付投資情報センター（R&I）の第三者評価機関のセカンドオピニオンを取得しています。

肥後銀行ポジティブ・インパクト預金	
対象	法人のお客さま
対象商品	大口定期預金
適用金利	年 0.275% (税引後 年 0.232%)
	大口定期預金の店頭表示金利
ご利用いただける方	新規にお預入れいただいたお客さま
預入金額	一口 1,000 万円以上の新規お預入れ
預入期間	1 年
募集金額	100 億円 (募集金額に達した場合、受付を終了いたします)

お預入れいただいたお客様の公表について

肥後銀行ホームページおよびくまもとSDGsミライパークにて公表させていただきます。

※公表は法人名のための公表になります。

※公表をご希望されない場合はお申し込み時にお申し付けください。

【肥後銀行ポジティブ・インパクト預金のご留意点】

●適用金利・満期後の利息等、定期預金としての商品性は大口定期預金に準じます。●税引後金利は目安であり、小数点第4位以下を切り捨てて表記しています。●やむをえず満期日前に解約される場合は、当行所定の中途解約利率を適用いたします。●預金の充当先は、「肥後銀行ポジティブ・インパクト預金フレームワーク」に基づき、当行にて選定いたします。●本定期預金へのお預入れは、当行の定める募集期間において募集金額を設定したお取扱いとなります。募集期間中に募集金額に達した場合は受付を終了いたします。●PIF残高が本定期預金の合計預入残高を下回る場合には、現金または現金同等物に充当し、次の環境分野への融資への充当機会に備えます。●「肥後銀行ポジティブ・インパクト預金フレームワーク」についてはホームページにご用意しております。●ATMおよびインターネットでのお預入れは対象外となります。●受付期間、募集金額等の内容は、金利情勢の変化等により見直す場合がございます。また、予告なく変更・中止・延長することがございますので、予めご了承ください。●本定期預金の商品概要説明書は店頭およびホームページにご用意しております。



九州フィナンシャルグループ サステナビリティ宣言

私たち九州フィナンシャルグループは、国連が定めた持続可能な開発目標である SDGs の趣旨に賛同し、全役職員が主体的に取り組むことを宣言します。

肥後銀行の SDGs への取り組み

当行は、九州フィナンシャルグループの「サステナビリティ宣言」に基づき、国連が提唱する SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) の実現と地域課題の解決を目指すため、「サステナビリティ全体構想」を制定しました。4つの重要課題への取り組みを推進し、企業理念に基づいた従来からの「ESG 経営の徹底」を行うことで、地域の持続的な発展と当行の企業価値向上を図り、SDGs の実現を目指してまいります。

☑ 環境にやさしい地域づくり

- ・ 地下水保全活動としての 3 本柱
【森林】水源涵養林の育成「阿蘇大観の森」植樹
【水田】水源涵養機能の活用「阿蘇水掛の棚田」での稲作
【草原】水源涵養機能の保全「阿蘇の草原」維持活動
- ・ 災害等に強い街づくりの推進
- ・ 紙資源の削減等 CO₂ 削減の取り組み

☑ 全ての人を支える地域の基盤づくり

- ・ 地域産業振興・復興支援の取り組み強化
- ・ 地域間格差のない金融サービスの提供
- ・ FinTech、IT、キャッシュレス時代における公平な金融サービスの提供
- ・ 事業承継支援等を通じた地域活性化支援の実施

☑ 全ての人が活躍する職場・地域づくり

- ・ 多様なニーズに応じた金融商品・サービスの提供
- ・ 健康経営の実践及びお客さま・地域の健康増進支援
- ・ 女性活躍推進の取り組み強化
- ・ 多様な働き方を推進する制度の充実

☑ 持続可能な環境・社会に貢献する人づくり

- ・ お客さま・地域の課題を解決する人材の育成
- ・ 映像を活用した情報伝達と教育
- ・ 金融リテラシー向上に向けた金融教育活動

当行は、1987年の「肥後の水資源愛護賞」(現:肥後の水とみどりの愛護賞)創設以来、長年にわたって環境保全活動に力を注いできました。

「阿蘇大観の森」取得など水源涵養林の整備・保全の取り組み

当行は地下水保全活動に注力すべく、2006年2月、阿蘇外輪山の森林を購入、水源涵養林の整備・保全に取り組むことといたしました。取得した阿蘇市小倉地区の森林52ヘクタールは、「阿蘇大観の森」と命名。その後、2011年には「阿蘇水掛の棚田」と名づけた棚田における水田湛水事業と、阿蘇草原の再生に向けた活動をスタートいたしました。



阿蘇大観の森での植樹の様子



阿蘇水掛の棚田での田植えの様子

『くまもとSDGsミライパーク』のご案内

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



詳しくは
ホームページ
をご覧ください



by HigoBank

SDGsを実践的に学べる教育機会の提供や、企業や自治体のSDGsの取り組みを発信する、金融機関運営では日本初の常設SDGs教育施設です。

公式サイト



インスタグラム

